

2年生 生活科

2年1組 「みんなとなかよし もっとはなまるいっぱいになあれ」

国語の学習をきっかけに、蒔田公園に春探しに行きました。そこから日枝のまちにある公園や建物に興味をもちました。

「日枝にある公園に行ってみたい。」「この建物って何だろう。」子どもたちの目は輝きを増していました。中でも、公園の隣りにあった「フォーラム南太田」に興味をもち、施設の中を見せてもらいました。「たくさんの方がいたよ。」「本が借りられるんだって。」「絵の教室をやっていたよ。」など、様々な発見をしていました。「もっと知りたい。」ということになり、地図づくりをすることになりました。施設の人とかかわったり、施設を利用している人とかかわったりしながら、日枝のまちのよさや地域の人のよさ、公共施設の使い方を学んでいきたいと思います。



様々ななかかわりの中で、子どもたちの活動に広がりが出てきそうです。「フォーラム南太田大好き！」という気持ちになってほしいです。

2年2組 「日えのまち ピカピカたんけんたい」

「1年生のときは学校の中を探検したから、2年生では学校の外に出て日枝のまちを探検したい。」「1年生のときは花を育てたから、2年生では野菜を育てて食べたい。」「モルモットやウサギのようなモコモコした動物を飼いたい。」と2年生のなかよしの活動を楽しみにしていた子どもたち。なかよしの時間が大好きな子どもたちの活動がスタートしました。

まちたんけんで子どもたちが選んだ探検場所は横浜市営地下鉄の吉野町駅。学校から歩いて2分、学区の中心にあり、誰もが使ったことのある場所です。



しかし、電車に乗ってどこかに行くためには使うけれど、実際には通り過ぎるだけで詳しく観察したことはありません。最初は自動販売機や地図に興味をもっていた子どもたちも、駅員さんだけが使う場所を見せてもらったり、お客さんにインタビューしていったりするうちに、吉野町駅のことを好きになり、「駅員さんは優しい」と感じるようになっていきました。夏休み前には、駅員さんやお客さんから集めた情報を詳しく知るために、地下鉄に乗って上永谷駅まで探検に行ってきました。「地下鉄」なのに上永谷駅に近づくとトンネルから出るように地上に出て走ることや、上永谷駅は地上にあるので、吉野町駅とは違うところもたくさんあること、一方で吉野町駅で見たものと同じものがたくさんあることなど、いろいろな発見がありました。「上永谷駅の先はどうなっているんだろう?」「終点の駅まで行ってみたい。」「京急の南太田駅と吉野町駅とを比べてみたい。」とこれからの活動がふくらんでいきそうです。

2年3組 「もっとなかよくなる ゾウ3！」

2年生になり、「1年生のときは学校となかよくなったから、2年生では、日枝のまちとなかよくなりたいな。」「公園に行ってみたいな。日枝のまちにはどんな公園があるのかな。」という声が挙がり、日枝のまちの公園探検が始まりました。

子どもたちは、日枝のまちが思っていた以上に広いこと、公園がたくさんあることに驚いていました。色々な公園に行き、自分のお気に入りやそれぞれの公園のよさを見つけ、「公園で見つけたお気に入りを1年生にも教えてあげたいな。」

「2-3遠足をしたいな。」「そのためには、公園に詳しくならなきゃ。」など、これからの活動に思いをふくらませてきました。

公園に何回も足を運び、花や木、遊具、看板、生きものと触れあううちに、次々と新しい気付きや不思議、疑問が生まれてきました。また、「お花を植えたり、水をあげたりしている人がいるのかな。」「この公園には、すずめにエサをあげている人がいるのかもしれない。」と自分たちが、普段何気なく遊んでいる公園には、支えてくれている人たちがいることに気付き始めています。今、子どもたちは不思議や疑問をインタビューしたいという気持ちでいっぱいです。



2年4組 「2ねん4くみ はなまるたんけんたい」

4月下旬、国語の学習をきっかけに、蒔田公園へ春探しに出かけました。そこから、普段自分たちが遊んでいる公園へ行くという活動が始まりました。遊具で遊ぶ子、鬼ごっこをする子、植物に関心をもつ子など、様々な視点で公園探検をし、探検を重ねるごとに公園の共通点や相違点を見つけ始めました。また、公園探検をしていく中で、「公園に行く途中に『子ども110番』の家があったよ。何個ぐらいあるのかな。」「公園にあったお花は誰が植えているのだろう。」など、公園へ行く道や公園で疑問をもつ子どもが増えてきています。探検へ出かけるときは、二人の隊長を先頭に自分たちで安全に気を付けて歩いています。

「ここは危ないから、しっかり周りを見るんだよ。」「信号を待つときは、他の人の邪魔にならないように広がらないで待とう。」と声をかけ合う姿も見られます。公園から戻ると、見つけたことや気がついたことを絵に描いたり、折り紙で作ったりしてしおりにまとめています。友達が作ったしおりを見て、公園の新たな魅力や、自分が知らなかった遊びを発見し大喜び。「次の公園で違う遊びをしたい。」「葉っぱで遊んでみたい。」など、新しい公園へ行く気持ちが高まっています。

